

2022年12月6日

各 位

株式会社福井銀行

白木興業株式会社さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん』SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、白木興業株式会社さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	白木興業株式会社
所在地	福井県勝山市芳野町2丁目3-31
代表者	白木 和幸
設立	1964年4月
重点項目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組む、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上



白木興業株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年12月6日
白木興業株式会社
代表取締役 白木 和幸

取組事例

明治28年創業 地元根差す企業として

「お客さまに信頼され期待される企業」を経営理念に掲げ、職人技術の継承と織物の可能性を追求し、地域社会を紡ぐ役割を果たします。

《具体的な取組み》

- ・ 地元人材の積極採用
- ・ 小中学校の職場体験の受入れ
- ・ 地元企業との取引深耕による連携強化
- ・ 地元行事への協賛
- ・ 奉仕活動・防災活動への参加



働きやすく、働きがいのある職場づくり

「謙虚さ・素直さ・感謝の心」を大切に、多様な人材が活躍でき、安心して働ける職場環境づくりに取り組んでまいります。

《具体的な取組み》

- ・ 多様な人材の積極雇用
- ・ 定期健康診断とストレスチェックの実施
- ・ 産業医のサポートによる健康維持の啓発
- ・ 短縮勤務・再雇用制度等の柔軟な勤務形態
- ・ 長時間労働削減のための体制構築
- ・ ジョブローテーション活用によるマルチ人材の育成



環境に配慮した価値あるものづくり

ステークホルダーとのパートナーシップを築き、環境に配慮したものづくりを進めていくことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

- ・ 廃棄物の適正な管理
- ・ 省エネに配慮した機械設備の導入
- ・ デマンドコントロールを用いた電気使用量の削減
- ・ 天然素材を利用したエコ糸の積極利用
- ・ LED照明への切替えによる環境負荷低減
- ・ 一貫生産体制による生産性向上の実現



事業内容

当社は明治28年に勝山の地で創業し、120年以上織物製造業を営んでおります。撚糸からサイジング、織りまで一貫生産が可能な体制と、小回りの良さを活かした迅速な対応を強みに、婦人衣料やユニフォーム、産業資材など、幅広いニーズに対応しております。長年の歴史の中で蓄積された技術・ノウハウと、最新のトレンドを取り入れた企画力を武器に価値ある織物の創造を行い、これまでも、そしてこれからも、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

メッセージ

近年は中国をはじめとした海外繊維製品が増えています。弊社では長年培われたノウハウと職人一人ひとりの技術力、そして繊維産地である勝山への熱い思いを胸に、社員一同、より良い繊維商品をお客さまにお届けできるよう日々精進しております。勝山で最も歴史ある繊維企業として、国内はもちろん、世界中にその技術力を広めていくことで、繊維産地である勝山の活性化に努めてまいります。



代表取締役 白木 和幸

【織機】

作業効率だけではなく、環境への影響にも配慮した織機の導入を推進しております。



【作業風景】

確かな技術力を持ったプロフェッショナル達が、情熱をもって働ける活気ある職場です。



『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <p>■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元</p> <p>■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映</p> <p>■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施</p>
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）